

## 第2回「ボノロンの森環境活動」総重量290キロを回収 富士山周辺で清掃活動を実施

株式会社キッズステーション（以下キッズステーション、東京都渋谷区、代表取締役社長 渡辺喜久）と株式会社セブン銀行（以下セブン銀行、東京都千代田区、代表取締役社長 安斎隆）は、平成21年7月12日（日）に、昨年に引き続き、富士山の麓である富士河口湖町の森で、「ボノロンの森環境活動」と題し、永年堆積したゴミを掘り出す清掃活動を実施し、両社の社員、その家族等総勢75名が参加し、290キロのゴミを回収いたしました。

本取り組みは、2007年11月よりキッズステーションで放送をスタートした「ボノロン～不思議な森のいいつたえ～」と、原作の「森の戦士ボノロン」を掲載しているオリジナル読み聞かせ絵本「ポラメル」に協賛をしているセブン銀行が、「ボノロンの森をきれいにしよう。」をキャッチフレーズに両社社員に自然、環境などへの問題意識を高め、社会貢献の大切さを啓蒙する目的で呼びかけたもで、当日は富士山クラブ(富士山の自然を通して環境問題に取り組むNPO法人)協力のもと、富士山の環境学習と、清掃活動の指導をしていただきました。

今後も両社は「ボノロン」を通じた、社員参加による清掃活動をはじめとする環境活動や、読み聞かせや絵画コンクールを通して、親子のコミュニケーション促進を図ってまいります。

### 記

#### 清掃活動概要

日時 平成21年7月12日（日）  
清掃活動場所 富士河口湖町 国道139号線 瀬々波橋付近  
活動結果



本件に関するお問い合わせ先

TEL:03-6327-2613 FAX:03-5474-8964

キッズステーション 広報室 青木 [aoki@kids-station.com](mailto:aoki@kids-station.com)



青木ヶ原樹海をすすんで、コウモリ穴へ。清掃前の環境学習。コウモリが住める森は自然豊かな証だとか。



崖は道路からのポイ捨てでいっぱい。長年放置されたゴミは、土をほじって取り出さないとならない。



回収したゴミを纏めて、閉会式。「富士山クラブ」の船津さんより今日拾ったゴミの量が報告された。

総重量290キロ

- |           |               |         |     |
|-----------|---------------|---------|-----|
| 【缶ビン類】    | 20袋           | 【可燃ごみが】 | 21袋 |
| 【家庭のごみ】   | テレビやpcモニターなど  |         | 4点  |
| 【業者によるごみ】 | 鉄筋、工事看板など     |         | 6点  |
| 【危険物】     | 電池、電球、スプレー缶など |         | 15点 |